

## 関西 食の「わ」プログラム認定申請書

近畿農政局長 宛

【申請日】令和6年〇月〇日

以下の活動を関西 食の「わ」プログラムとして認定されるよう申請いたします。

(\*)の項目については、関西 食の「わ」プログラムと認定された活動をまとめた近畿農政局のWebサイト等への掲載を予定しております。

### 1 申請者概要

フリガナ	〇〇キョウカイ	
申請者名	〇〇協会	
フリガナ	※組織・団体及びグループの場合は代表者を御記入ください。	
	ダイヒョウリジ	ヤマダ タロウ
代表者	役職 代表理事	氏名 山田 太郎
担当者情報	部署名	事務局
	フリガナ	スズキ ハナコ
	氏名	鈴木 花子
	TEL	075-123-4567
	e-mail	〇〇△△@〇〇.co.jp
住所	〒602-0000 京都府上京区〇〇〇町〇〇-〇-〇 〇〇ビル 3階	
申請者の業務 又は 活動内容	※規約、ホームページ等で記載されている内容でも可。 〇〇協会は、寿司文化を保持・発展させることを目的に設立。 寿司の魅力をより多くの方に伝え、日本の伝統工芸品である包丁や漆器などの文化などもあわせて魅力をお客様に伝えている。	

## 2 活動実施計画

フリガナ	ニギリズシヅクリタイケン	
活動名 (*)	にぎり寿司作り体験	
主催者名 (*)	〇〇協会	
活動期間 (*)	令和 6年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日	
開催場所 (*) ※複数ある場合は全て	住所	京都府上京区〇〇〇町〇-〇-〇
	会場名等	〇〇キッチン会館
申請する活動概要 (*)	※認証の要件に沿って活動概要を記載してください。 ○近畿農政局の Web サイト等への掲載にあたり、文言の修正をさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。	
	◎プログラムの概要	
	寿司職人のでほどきを受け、地域の食材を使った握り寿司作り体験を行う。白衣や包丁など職人が使用している道具を使う。体験後は、握りたてのお寿司を食べることができる。月に4回程度定期的実施。	
	◎食や食文化の保護・継承のための工夫 季節ごとの行事やお祝いの日に食べる特別な料理である行事食について説明し、なぜその食べ物を食べるようになったのかという由来や起源などもあわせて伝えている。	
その他	◎プログラムの対象者（参加者）（複数選択可）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般向け <input type="checkbox"/> 会員向け	
	<input type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> 学生 <input checked="" type="checkbox"/> 訪日外国人 <input type="checkbox"/> 特に設けていない <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	◎想定参加者数	
	<input checked="" type="checkbox"/> ～10人 <input type="checkbox"/> 11人～20人 <input type="checkbox"/> 21人～50人 <input type="checkbox"/> 51人～100人 <input type="checkbox"/> 101人～200人 <input type="checkbox"/> 201人～1000人 <input type="checkbox"/> 1001人～	
	◎活動形態（営利等の形態は問いません） <input checked="" type="checkbox"/> 有償 <input type="checkbox"/> 無償	
URL（*） 〔任意〕	<a href="https://〇〇〇.co.jp">https://〇〇〇.co.jp</a>	

## 3 提出書類

提出書類	必須	<input checked="" type="checkbox"/> 申請する活動内容（プログラム）がわかる書類（2の活動実施計画の詳細版）（様式自由） <input checked="" type="checkbox"/> 誓約書兼同意書（別記様式第2号） <input checked="" type="checkbox"/> 申請者の業務又は活動内容がわかる書類（規約等）
	任意	<input checked="" type="checkbox"/> 申請する活動内容がわかる写真・イラスト・イメージ図（*）（公表可能なもの※1） <input checked="" type="checkbox"/> その他（過去の活動実績、パンフレット、DVD等）

※1 著作権や個人情報等に留意してください。

※2 提出書類の返却等は致しませんのでご注意ください。

誓約書兼同意書

令和6年〇月〇日

近畿農政局長 宛

京都府上京区〇〇〇町〇〇-〇-〇  
〇〇ビル 3階

〇〇協会

代表理事 山田 太郎

私は、関西 食の「わ」プログラムの認定申請の責任者として、下記の事項について誓約し、同意いたします。

記

- 私（私が所属する団体等）は、以下のいずれにも該当する者ではありません。
  - 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成11年法律第147号）第8条第2項に掲げる処分を受けている団体及びその役職員又は構成員
  - 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団及び同条第6号に規定する暴力団員
  - (1)及び(2)に掲げる者から委託を受けた者並びに(1)及び(2)に掲げる者の関係団体及びその役職員又は構成員
  - 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条に規定する営業を行う者。ただし、特に文化振興等に資すると認証組織が判断した場合はこの限りではない
  - 特定商取引に関する法律（昭和51年法律第57号）第33条に規定する連鎖販売取引を行う者
  - 税法違反（法人税法（昭和40年法律第34号）違反、所得税法（昭和40年法律第33号）違反、地方税法（昭和25年法律第226号）違反（法人事業税、個人事業税））がある者
  - 政治団体若しくはこれらに類する者
  - 前各号に掲げるほか、法令及び公序良俗に反すると認められる行為を行う者
- 前項に反した場合には、認定の取消を受けることがあることに同意し、当該取消決定を受けた場合には、これに異議を述べず、決定に従います。

また、前項に反することにより、近畿農政局が損害を被った場合には、その一切を直ちに賠償するものとします。
- 関西 食の「わ」プログラムへの申請を行うにあたり、近畿農政局が作成する「関西 食の「わ」プログラム認定実施要綱」に関し必要な事項の内容を理解し、これを遵守することを誓約します。
- 記入した情報は、近畿農政局が関西 食の「わ」プロジェクトの運営及び関連情報の連絡の目的に利用するほか、近畿農政局が別途公表するプライバシーポリシーに従って取り扱われることに同意します。

※活動の終了後又は認定期間終了後（令和7年12月31日）1か月以内に提出をお願いします。

（別記様式第3号）

記載例

## 関西 食の「わ」プログラム実績報告書

【報告日】令和 年 月 日

近畿農政局長 宛

住所

名称

氏名（団体の場合は代表者氏名）

関西 食の「わ」プログラムとして認定された活動を終了したので実績を報告いたします。

（\*）の項目については、関西 食の「わ」プログラムと認定された活動をまとめた近畿農政局のWebサイト等への掲載を予定しております。

### ■報告

フリガナ	ニギリズシヅクリタイケン	
活動名 （*）	にぎり寿司作り体験	
主催者名 （*）	〇〇協会	
活動期間 （*）	令和 6年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日	
主たる 開催場所 （*）	住所	京都府上京区〇〇〇町〇-〇-〇
	会場名	〇〇キッチン会館
実績報告 （*）	活動の概要及び食や食文化の保護・継承のための工夫について御記入ください。	
	当協会は、訪日外国人観光客向けに、上記の2会場においてにぎり寿司体験を実施しました。期間内に約500名（月に40名程度）の方に体験いただき、日本の食文化に触れていただいた。 参加者からは、「もっと行事食について知りたくなった。」、「母国に帰ってからにぎり寿司を作りたい。」など、概ね高評価をいただいた。	

### ■提出書類

提出書類	必須	<input checked="" type="checkbox"/> 活動内容が分かるもの（事業報告書等（詳細））（様式自由） <input checked="" type="checkbox"/> 記録写真（公表可能なもの※）
------	----	--

※著作権や個人情報等に留意してください。

### ■その他

御意見・御感想 （任意）	本事業についての御意見・御感想があれば記入してください。	